

岩手県救急業務高度化推進協議会 議事録

【日 時】 令和8年3月27日（金） 14：00～15:30

【場 所】 岩手医科大学災害時地域医療支援教育センター
1階研修室及びオンライン（ZOOM）開催

【出席者】 別添名簿のとおり

【協議会経過】

1 開会（進行：事務局 消防安全課 細川消防保安課長）

ただいまから「令和7年度 岩手県救急業務高度化推進協議会」を開会します。

本日は年度末お忙しい中、御参加いただきありがとうございます。

本日は、委員22名中、16名のご出席となっております、うち、8名がオンラインによる出席、うち、1名が代理で出席をいただいております。

本日オンラインで出席となる委員におかれましては、ハウリング防止のため、音声マイクは発言時を除きミュートにさせていただきますようお願い申し上げます。

また、御発言の際は、手上げ機能を活用していただき、進行役から御案内した後に、御発言いただくようお願いいたします。

次に、本日の出席委員についてですが、出席者名簿の配布をもって御紹介とさせていただきますので、お手元の資料を御確認ください。

それでは、議事にうつります。

協議会設置要綱第5条の規定により、会議の議長は会長が務めることになっておりますので、これ以降の進行は、眞瀬会長にお願いいたします。

2 議事（眞瀬会長）

それでは、議事に入る前に、本日の会議を一部非公開とすることについてお諮りいたします。本協議会は、審議会等の会議公開に関する指針に基づき、会議を一部公開することとしておりますが、次第3協議事項以降については、審議・検討段階のため非公表とさせていただきますがよろしいでしょうか。

【異議なし】

3 報告事項（凡例 ○：事務局 ●：委員等）

- (1) 救急救命士の生涯教育における県単位研修会の実施について…資料No.1
- (2) 令和8年度における（一財）救急振興財団主催研修への派遣予定について…資料No.2
- (3) 岩手県内消防司令業務の共同運用について…資料No.3

※ 資料No.1に基づき事務局（千葉主事）が説明。

● 須田委員

今回の研修会、病院の先生方も自分の病院の研修に役立つ内容の講義があったのではないかと思います。もちろん救命士のための講習会ではありますが、地域の先生方にも、このような情報を提供していただくとありがたいと思いますので、よろしくお願ひします。

● 宮田委員

消防士令センターについてどのように運用していくのでしょうか。

● 消防長会会長瀬川

県内の 10 消防本部から職員を派遣していただひて運用することになっております。規模的には、仙台市と同じ程度の規模の人口が対象となることを対応する予定でございます。

● 宮田副会長

それぞれの地区の消防が今どのぐらいどのように動いてるか、本部で見えるということですね。

● 消防長会会長瀬川

はい、その通りでございます。広域的に参加団体の災害状況を一括して把握できるというところで、大災害とか大規模に広がりそうなきには、センターで一括して情報共有を行い、県内応援や近隣の県からの応援に対して瞬時にその場所で把握できるような対応になっております。

● 宮田副会長

これはもう大災害に特化した動きをするという、日常の救急要請に関しては、逐一对応するわけではないということですか。

● 瀬川消防長会会長

いえ、日常の 119 番につきましてもすべてこの場所に対応します。

もし大災害が起きたときでも、この場所で他の消防本部の災害状況の確認ができるというような広域的な対応をするということでございます。

● 宮田副会長

素晴らしいですね、ぜひ成果を期待したいと思います。

(4) 岩手県救急安心センター#7119 の運用状況について …資料No.4

※ 資料No.4 に基づき医療政策室（小原主事）が説明。

● 須田委員

運用開始から 1 年を迎えようとして、1 年近くの実績は、他地域や全国と比較した場合、岩手県は多いでしょうか。

○ 事務局（医療政策室 小原主事）

そこまで詳細な検証ができていませんが、運用開始前に、東北の各県に聞き取りを行ったところ、相談件数としては 1 ヶ月 2,200 件ほどを見込むという需要がありましたので、それで言いますと、多くも少なくもないような印象になると思います。

- 須田委員
自治体からそれなりの費用を支出しているので、費用対効果を考えると、さらに実績を上げていただきたいです。
- 邑田委員
救急車を呼ばずに済んだ件数について、実際の件数は難しいと思うので、#7119の運用を開始したことで今年度の救急車の出動台数がどれくらい減りましたというデータがあれば、効果の検証ができますけど、いかがでしょうか。
- 事務局（医療政策室 小原主事）
令和7年度の救急車出動件数が翌年度末に発表されますので、そのデータが発表され次第、#7119の検証をしたいと思っていました。
- 邑田委員
救急車の出動件数が#7119の効果の重要な部分と個人的に思っていますので、こちらのデータがわかりましたら、非常にありがたいと思います。またご報告お待ちしております。
- 事務局（医療政策室 小原主事）
そのデータが発表され次第、#7119の件数を検証したいと考えておりましたので、また発表させていただければと思います。よろしくお願いいたします。
- 宮田副会長
#7119の運用に関する協議をする場はこの協議会のみでしょうか。
質向上等に関して協議する場は、今回以外にもあるのか伺いたかったです。
- 事務局（医療政策室 小原主事）
こういった協議をする場を医療政策室では特に設けておりませんでした。
当会には#7119部会があると思いますので、何か協議をする際にはその部会を活用させていただければなと思っております。
- 事務局（千葉主事）
#7119部会については、導入にあたっての県MC専門部会として立ち上げまして、そちらで検討の後、医療政策室と消防安全課で事務を担当して進めさせていただいております。
- 宮田副会長
#7119相談件数が本当はそれなりにあるけれど、救急現場で役に立っているかということと、重症者が搬送されていないとか、そのような検証を、当面含めて実施する必要があると思っています。、どうぞよろしくお願いいたします。
医療政策室から、保健医師会には#7119相談件数の数字をいただいていると思いますが、色々なところでフィードバックしていく必要があると思いますので、ご検討いただければと思います。
- 須田委員
他県からの話では、軽症者からの電話の受け皿となり得る#7119の効果で、消防への不要な相談件数が減ったということを伺っております。当県における効果がどのように出ているのかもご検討いただければと思います。
- 事務局（医療政策室 小原主事）

先生方がおっしゃっていただいた通りでして、中央消防さんからは救急の要請ではない問い合わせが減っている、というような情報はいただいておりますので、そこについても#7119の効果がでてるかなと思っておりました

● 眞瀬会長

次回以降の会議までにこの辺りをまとめた資料も出してもらえると。
よろしく申し上げます。

-----【4 協議事項、5 意見交換及び6 その他については非公開】-----

6 閉会（事務局 細川消防保安担当課長）

本日様々ご意見いただきました。

事務局で整理をさせていただきまして、次回以降、開催する際にはご提案なり、進捗報告とか、そういったところをさせていただければと思いますのでよろしくお願いいたします。それでは以上をもちまして、令和7年度岩手県救急業務高度化推進協議会を、閉会いたします。皆様本日はありがとうございました。